

鬼は～外～♪



節分&"豆"知識

福は～内～♪

2月3日は節分。昔から「季節の変わり目は邪が入りやすい」と考えられ、また「この時期(2月上旬)はまだ寒く体調を崩しやすい」ことから新年を迎えるにあたって、邪気を祓い清め、一年間の無病息災祈る行事として行われてきました。もともと節分という言葉には、季節を分けるという意味があり、本来は季節のはじまりである二十四節気の「立春、立夏、立秋、立冬の前日」のすべてを指します。太陰太陽暦では立春に最も近い新月を元日とし、新年の始まりであることから、一般的に立春の前日に節分の行事が行われるようになりました。ここ葵の園・柳生では節分にちなんだ料理と豆まきと称したレクリエーションで寒さを吹き飛ばし皆さんで無病息災を祈願しました。



アオイソノ新聞 2月号

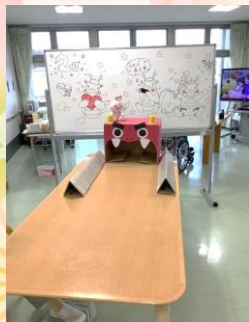


お品書き

太巻き・ぶりの照り焼き・五目煮豆
みそ汁・いちごムース

鬼と一緒に"ハイ・ポーズ"♪

鬼めがけて、♪鬼は～外～♪



発行元
介護老人保健施設
葵の園・柳生
所在地
仙台市太白区柳生
字台57-1
TEL
022-381-
8668

おかずバイキング



2月7日(水) お昼ごはんはおかずバイキングでした。毎回好評の企画です。新型コロナの影響からしばらくお休みしておりましたが、この度、復活！「何個食べていいの?」「全種類食べたい」など色々な声が聞かれました。見てるほうもお腹一杯になる位、沢山の笑顔を見ました。なお、今回は感染対策上、お席で職員にて取り分けさせていただきました。

バイキングメニュー

- ・鮭の塩焼き
 - ・豚の角煮
 - ・揚げ出し豆腐
 - ・スペイン風オムレツ
 - ・南瓜コロッケ
 - ・エビフライ
 - ・八宝菜
- の7品です。

